

チャイルズタイムス
～みのがせないしんぶん～

No.368 2023 年 7 月

なつ ほんぼこ
夏の本箱

はっこう : さがみおおのとしょかん
でんわ : 042-749-2244

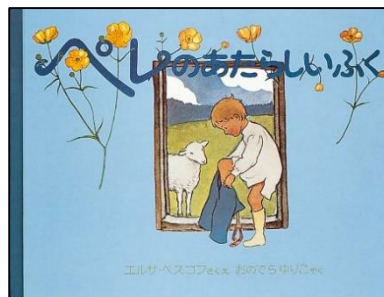




えほん E／ベ

『ペレのあたらしいふく』

エルサ・ベスコフ／作・絵
おのでら ゆりこ／訳 福音館書店



みなさんがいま着ているそのふくは、なにでできているか知っていますか？ ペレはちゃんと知っていました。あたらしいふくがほしいペレが、まずさいしょにしたことはなんでしょう。だんだんとあたらしいふくが出来上がっていくようすが楽しい絵本です。

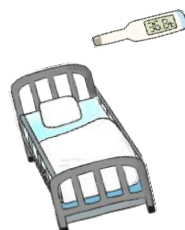


ものがたり J913／ム

『保健室の日曜日 なぞなぞピクニックへいきたいかあ！』

村上 しいこ／作 田中 六大／絵 講談社

ある日、保健室にいる体温計や体重計、ベッドたちは「見えなくても、あるもの！」を探しながら、ピクニックをすることにしました。みんなはチーム A と B に分かれて、チーム A は自転車屋さん、チーム B はドーナツ屋さんに行きます。さて、何が見つかるかな？



ちしき J36

『名人はっけん！ まちたんけん 1 つくるひと』

鎌田 和宏／監修 Gakken

みなさんのまちにパン屋さんやお弁当屋さんがありますか？
この本では、まちのいろいろなお店を紹介しています。しごとどうぐやそのお店の1日が写真でのっているので、わかりやすいですよ。本を見ながらまちたんけんができます。



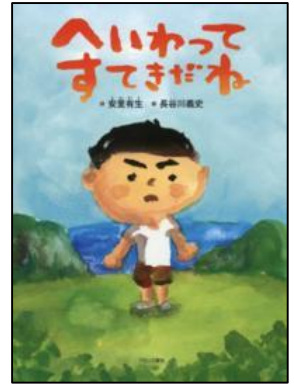


えほん E / は

『へいわってすてきだね』

安里 有生 / 詩 長谷川 義史 / 画
ブロンズ新社

この絵本は、沖縄にすむ、小学校 1 年生の男の子が書いた詩からできました。この本をよむと、しぜんに、へいわってなんだろう、と考えてしまいます。夏休みのこの時期に、みんなでへいわについて話してみませんか？



ものがたり J913 / タ

『わたしおてつだいねこ』

竹下 文子 / 作 鈴木 まもる / 絵 金の星社

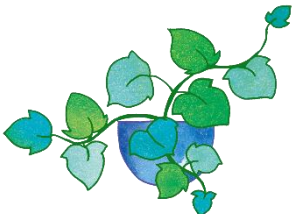
お母さんが「ねこの手もかりたい」と言うと、本当にねこがおてつだいにあらわれました。これで助かったと思いきや、水は苦手なので洗濯はできないし、アイロンかけもおつかいもできません。困ったお母さんは、どうするでしょう？



ちしき J78

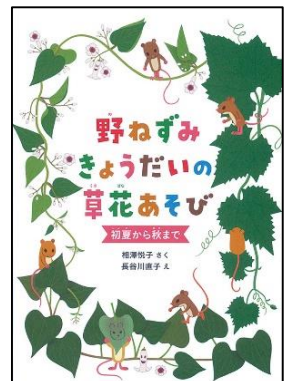
『野ねずみきょうだいの草花あそび 初夏から秋まで』

相澤 悦子 / 作 長谷川 直子 / 絵 福音館書店



はらっぱで、野ねずみのきょうだいが草花をつかってあそんでいます。エノコログサでうさぎをつくったり、ウメの実に顔をかいたり、ヤマブキの葉っぱをきりぬいてオバケにしたり。

みなさんも野ねずみきょうだいみたいに、まわりの草花でいろいろなあそびをしてみてくださいね。



小学3・4年生向け

えほん E/オ

『3びきのかわいいオオカミ』

ユージーン・トリビザス／文 ヘレン・オクセンバリー／絵
こだま ともこ／訳 富山房

『3びきのこぶた』というむかし話^{ばなし}はよく知られていますが、この本^{ほん}には、かわいいオオカミ^{おおかみ}と悪いブタ^{ぶた}が出てきます。どんなに悪いブタかと言うと、本当に^{ほんとう}とんでもなく悪いブタなのです。けれど、やさしいオオカミたちは、なに^{なに}をされてもけっしておこりません。さて、このおはなし^{おはなし}の結末^{けつまつ}は……!?



えほん E/デ

『1つぶのおこめ さんすうのむかしばなし』

デミ／作 さくま ゆみこ／訳 光村教育図書

インドの算数^{さんすう}のお話^{はなし}です。

おこめをひとりじめしようとする王さまに、少女^{しょうじょ}ラーニが考えた^{かんが}作戦^{さくせん}は……?

思^{おも}わず数^{かず}えずにはいられない、絵^えにも注^{ちゅう}目^{もく}です。



ちしき J486

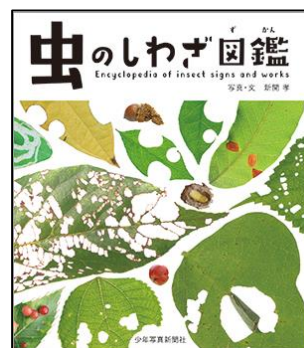
『虫のしわざ図鑑』

新開 孝／写真・文 少年写真新聞社

葉^はっぱをよく見^みてみると、ヘンな穴^{あな}があいていたり、模様^{もよう}ができていたり、くるくるま^まかれていたりすることがあります。

それは「虫のしわざ」かもしれません。虫^{むし}が葉^はや枝^{えだ}をかじったりフンをすると、そのあとが^{のこ}残^{のこ}ってふしぎな形^{かたち}になるそうです。

この本^{ほん}ではいろいろな「虫のしわざ」が紹^{しょう}介^{かい}されています。本^{ほん}を参^{さん}考^{こう}に、「虫のしわざ」の正^{しょう}体^{たい}を調^{しら}べてみましょう!





ちしき J38

『世界のむかしばなし』

瀬田 貞二／訳 太田 大八／絵 のら書店

日本のむかしばなしとは一味ちがう、ユニークで奇想天外な世界のむかしばなしがたくさんっています。

「七人さきのおやじさま」や「小さなうち」では、思いもよらない結末にクスッと笑ってしまいます。



ものがたり J913／ナ

『さよならのだからばい』

長崎 夏海／作 ミヤハラ ヨウコ／絵 理論社



2年生の美波は、島から東京へひっこすことになりました。

その前に、友だちの洋生とあるものをさがしにいきます。

そのあるものとは？

お別れは寂しいけれど、温かい気持ちになれるお話です。

ちしき J72

『作って発見！西洋の美術』

音 ゆみ子／著・工作 東京美術



レオナルド・ダ・ヴィンチが描いた「モナ・リザ」。そのモナ・リザの顔で福笑いを作ったり、ゴッホやピカソの描いた絵のまねをして工作をしたりしてみよう！

その工作の難易度や材料、やり方までいいに書いてあるので気に入ったものから始められそうです。

自分で作ると、その絵を作った画家の気持ちが少し見えてくるかもしれません。





ものがたり J933/フ

『わたしがいどんだ戦い 1939年』

キンバリー・ブルベーカー・ブラッドリー／作
大作 道子／訳 評論社



足が悪く、家の外に出してもらえなかった少女エ
イダ。戦争のため疎開することになり、初めて外の
世界を知ります。そこで、偶然見かけた乗馬をする少
女にあこがれ、自分も馬に乗って風を切りたいと願
います。



ものがたり J953/ル

『ルパン対ホームズ 新版』

モーリス・ルブラン／作 榎原 晃三／訳
岩波書店



一見何の関係もないと思われる6つの事件。そこには、謎の金髪の美女とル
パンの存在が見え隠れします。

事件解決のためにホームズが登場すると、次々と見事な推理を繰り広げます。
ホームズの推理に追いつこうと読み進めるうちに夢中になること間違いなし！

ものがたり J913/サ

『かげろうのむこうで 翔の四季 夏』

斉藤 洋／作 いとう あつき／絵 偕成社



小学6年生の翔には、ちょっと不思議な知り合いがいます。元社長のおじ
さんとその飼犬のジャーマン・シェパード、幽霊が見える友達、同じマンション
に住む芸能人など……。彼らとの交流を通して、「見えるもの」「見えないもの」
について考える、翔のひと夏のお話です。

切ない展開もありますが、読んだ後はじんわりと温かい気持ちが残ります。

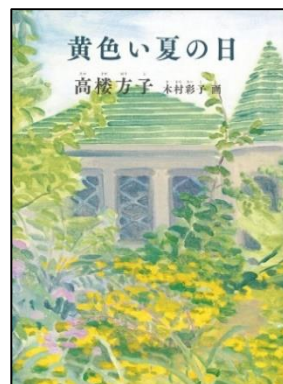




ものがたり J913/タ

『黄色い夏の日』

高楼 方子/著 木村 彩子/画 福音館書店



美術部の課題で、建物の絵をかくことになった景介。景介の心には、ずっと気になっていた、ある洋館がうかびました。

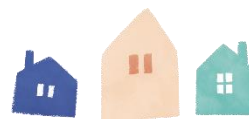
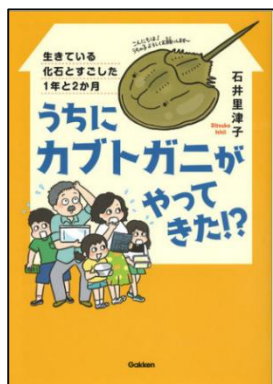
洋館の前まで行ってみると、思いがけず住人のおばあさんに招き入れられます。おばあさんがうたたねをしている間に屋敷のおくに入りこんだ景介は、一人のかわいらしい少女と出会いました。たちまち心ひかれる景介。しかし、少女はなんだか不思議なふんいきをまとっていて……。

ちしき J485

『うちにカブトガニがやってきた!』

生きている化石とすごした1年と2か月

石井 里津子/文 Gakken



とあるきっかけで絶滅危惧種カブトガニを卵から飼育することになったハツちゃんとその家族。育てる環境はマンションの14階！命をあずかる怖さと向き合いながらもハツちゃんたちは懸命にカブトガニを育てます。はたして卵を無事にふ化させ、海に帰すことはできるのでしょうか。

生きものの生活環境と人間社会の未来を考えるきっかけにもなるノンフィクションです。

ちしき J50

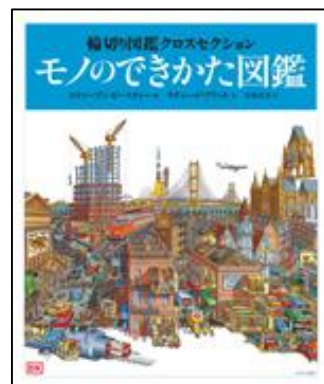
『モノのできかた図鑑』

スティーブン・ピースティー/画 リチャード・プラット/文

宮坂 宏美/訳 あすなろ書房



高層ビルや地下鉄のトンネル、ドーナツ、ダイヤモンドの指輪など、さまざまなものを輪切りにして、その構造と、それが作られる様子が描かれています。細かい絵と小さい文字でぎっしり書かれていて、見ごたえ読みごたえ充分です！入れ歯やミイラの作り方まで載っていますよ。





なつやす

じしゅがくしゅう

ほん

夏休みの自主学習をおうえんする本



昔はたくさんいたのに、今はいなくなってしまったぜつめつどうぶつ。この絵本では、水の中にすんでいたぜつめつどうぶつを紹介しています。おにいちゃんと水族館に出かけた男の子が迷いこんだのは、ぜつめつどうぶつが生活している水の中。時代をおって、ふしぎなどうぶつたちを観察していきます。どうぶつの大きさ・いた時代・場所・とくちょうなどの細かい内容が、したしみやすい絵でわかりやすく書かれています。

「りくの
ぜつめつどうぶつ」
の本もあるよ！

えほん E / あお / ちしき

『えほん図鑑 へんてこ! みずのぜつめつどうぶつ』

はた こうしろう / 作 アリス館



今、地球はどんどん気温が上がっています。ただでさえ暑い夏が、これから暑くなるかも……。

でも大丈夫! あなたのアクション、つまり行動次第で、もしかしたら地球の未来を変えられるかもしれません。この本を読んで、自分にできることをさがしてみませんか?

ちしき J51

『こども気候変動アクション30 未来のためにできること』

高橋 真樹 / 著 かもがわ出版



植物の観察や天体観測、図鑑作り……これらの自由研究の定番に、プログラミングを組み合わせるのはいかがですか?

「Scratch」とは子ども向けに開発されたプログラミング言語で、パソコンやタブレットさえあれば、だれでも簡単に使えます。この本には、Scratchの基本的な使い方から実験での利用方法まで、くわしく書かれています。パソコンの力を使えば、新しい発見ができるかも!

ちしき J40

『理科がもっとおもしろくなるScratchで科学実験』

横川 耕二 / 著 横山 正 / 監修 阿部 和広 / 監修
誠文堂新光社